

2008年7月1日～2017年3月31日の間に川崎医科大学附属病院  
で肺癌と診断され、手術を受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：BMIと心血管合併症が肺癌の予後に与える影響

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2008年7月1日～2017年3月31日の間に、当院において肺癌と診断され手術を受けられた患者さんについて、BMIと心血管合併症の有無との関連や全生存率に与える影響を検討します。

研究期間は、倫理委員会承認日～2019年3月31日の予定です。

肥満は心血管系疾患や糖尿病だけでなく、癌発症の重要なリスクファクターの1つであり、術前の肥満指数(Body Mass Index)が予後と相関することが近年報告されています。乳癌、前立腺癌は術前BMIが低い群は高い群よりも術後予後が良好とされていますが、胃癌や肺癌は術前BMIが低い群は高い群よりも術後予後が不良である”Obesity paradox”(肥満パラドックス)が存在します。本研究の目的は、非小細胞肺癌の手術症例で術前BMIが心血管系疾患(虚血性心疾患、脳血管疾患、末梢血管疾患)の有無との関連や予後との関連を検討することです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究は患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。疑問のある方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。また、この研究に自分のデータを使用されることに「不同意とする」ことも可能ですので下記の問い合わせ先にご相談下さい。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

**【問い合わせ先】**

担当者：所属 呼吸器外科学 職名 臨床助教 氏名 野島雄史

TEL：086-462-1111 (内線 25519)

FAX：086-464-1124

E-mail：：n.yuji@med.kawasaki-m.ac.jp